

Tokyo Kasei Press

学校法人渡辺学園 広報誌 なでしこ

VOL.
99
2024.1



06 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」修了証発行

04 令和5年度GOOD授業賞15名の教員に授与

- 02 理事長・学長 年頭所感
- 09 海外インターンシップに参加
英語で美術の授業を体験
- 10 令和5年度より全ての海外研修が再開



年頭所感

140周年記念館 今春着工が決定 「学生ファースト」を一段と強化

学校法人渡辺学園理事長 菅谷 定彦

学園理事会など執行部が過去7年間強にわたり入念に検討を続けてきた140周年記念館の建設が、昨年11月21日の理事会で資金手当てを含め全会一致で承認された。十条門から入り、16号館のゲートをくぐった正面、旧中高F校舎と十条門に近いスペースに8階建てのA棟と1階建てのB棟を建設する。F校舎解体・準備工事の着工は本年2月、竣工は2年半後の2026年夏、建設は四社競合の結果、清水建設に決定した。

建設費はA・B棟合計で81億円。板橋、狭山校舎間の情報交流を高速化するための

10G・LAN敷設などの付帯工事を含めて91.6億円である。新棟建設は2020年春からの新型コロナ禍、2021年秋の東京オリンピックによる建設労働者不足、資材高騰で2度の延期。3度目の計画はウクライナ戦争直前2022年初頭から、入札で設計者に採用した石本建築事務所、学内の建設促進委員会委員長は理事長と間で入念な作業を開始。その当初案は建物だけで51億円だった。

しかしその後ウクライナ戦争の長期化と円安による資材の高騰、建設労働者不足が深刻さを増し昨年夏は64億円に上昇した。この間、

建設会社で残った清水、戸田両建設の試算は各113億円、116億円であったため、促進委員会、常務理事会、理事会で設計変更やむなしとの判断を固めた。石本建築との間でぎりぎりの折衝を重ね、81億円で内定。戸田の辞退で1社になった清水建設からは「81億円に近づけるよう精一杯努力する」と伝えられた。当初皆様にお示しした原案からの設計変更はA棟で①9階の多目的ホールを中止、8階建てに②外壁の縮減③CPS管理センター、女性未来研究所、ヒューマンライフ支援センターを現状に戻し、5階と8階の一部を大学生用の教育・学生スペースに変更。B棟は①2階建てを1階建てに縮小、アドミツションセンターを現状復帰②学生・生徒・教職員と3億4千6百万円の寄附を頂いた緑窓会、そして後援会、訪問客がカフェテリアの軽飲食をとりつつ懇談出来るスペースを広くとったなどである。

これにより当初案の①A棟6・7階のDX共同ラボの充実を含め、学生ファーストの強化②A棟1〜4階の博物館を十条門近くへ移転させるなどで内外に一段と開かれた学園とする記念館の目的も強化した。記念館の建設資金は「4つの改革」への教職員の協力もあって少子化など厳しい現状の中、学園が黒字を続け、私が理事長就任以来開始した長期安定債券の購入も加わって2022年度までで228億円に増えた純内部留保金を充当する。
(2023年12月18日記)



令和六年

未来を担う女性が求めるものに 応えるための変化を

東京家政大学・東京家政大学短期大学部学長 井上 俊哉

ここ数年、世界では大きな紛争が相次ぎ、国内では少子化が止まらず物価が高騰するなど、大きな変化が生じています。社会が大きく変わり女性が大学に求めるものも変わり始めています。大学は変化が起これにくい場所ですが、社会の要請、未来を担う女性が求めるものに応えるために、変化を恐れてはいられません。では、どのような方向を目指すべきなのか。

昨年10月、米国のクラウディア・ゴールディン博士が女性として初のノーベル経済学賞単独受賞者となったニュースが流れました。受賞理由と関連する著書『なぜ男女の賃金に格差があるのかー女性の生き方の経済学ー』（慶応義塾大学出版会）が簡単に入手できることを知り、大学が変わる方向へのヒントが得られないかと思ひ、さっそく読んでみました。アメリカにおける分析ですから、そのまますべて日本に当てはまらない部分もあり

ますが、大いに参考になると感じました。

日本より女性の地位が高いと思われがちなアメリカですが、glass ceiling(ガラスの天井)という言葉があるように、女性が社会で活躍しようとすると思えない天井にぶつかるところです。ゴールディン博士は、男女の年間収入(中央値で比較)の推移に注目しました。差は徐々に縮まっているとはいえ、大学を卒業した人々に関し、2018年度の時点でも男性100に対して女性は70をわずかに超える程度にすぎません。この賃金格差はなぜ生じるのか。一般的に指摘されるのは、人々が明示的あるいは暗黙の裡に持っている偏見(バイアス)や男女間での職業の違いなどですが、ゴールディン博士は膨大、多様なデータを駆使して、それらだけでは賃金格差を説明できないこと、重要な原因は他にあることを示します。そして、賃金格差を解消し女性が家庭とキャリアを両立させるための単純な解決策、万能の政策はないが、問題を知ること正しい方向に進むことができるかと私たちを勇気づけてくれるのです。女性だけでなく男性にも、とくに若い方にぜひ読んでいただきたい一冊でした。

私は若くはありませんが、東京家政大学をさらに良い大学にいくために今年も努力を続けます。

令和六年

表彰式

令和5年10月20日(金)に執り行ったGOOD授業賞の表彰式では、井上俊哉学長、兼古昭彦CRED(学修・教育開発センター)所長、大西淳之CRED参事の立ち合いのもと、三浦正江副学長より賞状とクリスタルトロフィーが担当教員へ授与されました。少々緊張した面持ちで表彰式は始まりましたが、クリスタルトロフィーを授与されると驚きと歓喜から教員たちの表情がみるみるうちに笑顔へ変わり、会場は一気に柔らかな雰囲気になりました。授与されたクリスタルトロフィーは、実際に持ってみるとずっしりと重みがあります。これは、表彰授業に選ばれた尊さの重みを実感してもらいたいという想いを込めて制作し授与されています。



今後の展開

GOOD授業賞の目的にもある通り、全学的に組織的な教育レベルの底上げに繋げるため、担当教員による学内向けレクチャーなどFD活動(*)への展開を予定しています。学生からの評価が高い授業で培われた知見やノウハウを学内で共有し、授業方法や授業運営の充実化に向けて全学を挙げて尽力してまいります。

(*) 教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称



表彰授業の紹介 栄養学部栄養学科「基礎調理学実習Ⅰ」担当教員：赤石記子先生

こんな授業 一食分の献立を調理、客膳料理や行事食も実習

前段階の「調理学」「調理科学実験」で学んだ知識と技術を活用して、日本料理の基礎から応用までを一食分の献立調理、客膳料理、行事食に分けて実習します。各回の献立は、調理学で学んだ食品の調理性と調理要領、そして調理科学実験で体得した思考力・応用力を発揮して、栄養のバランスを考えて食品を組み合わせて「おいしい食物」を調理する実際を学びます。



学生からの評価ポイント

- * 今まで何気なくやっていた調理工程と理論のつながりを持たせて調理実習で体験することができて良かったです。
- * 自宅でオンデマンド課題に取り組むときに参考動画が毎回わかりやすくて助かりました。
- * 実習で使った以外の食材での応用に関しても説明があり、また挑戦してみようと思える講義でした。
- * この授業を受ける前より確実に包丁を始めとする調理器具の扱いに慣れたと思います。

教員による授業工夫点 コロナ禍制作の動画 対面授業でも活用

毎回の授業で4～5つの到達目標を設定し、各回の実習を通して身につけて欲しいこと、理解して欲しいことを実習開始時に具体的に説明し、授業後の振り返りレポートではその点を踏まえるよう指導しています。また、コロナ禍によるオンライン授業のために1品ずつの調理動画(切り方から調理、盛り付けまでテロップを入れた5分程度に編集したもの)を作成したことから、対面授業が復活してからもこの動画を事前学習や授業時に活用し、補足事項や細かいポイントを説明しました。「家で作ったら家族に喜んでもらった」と実習の調理を再度チャレンジする学生も多く、実践につながっていることは担当教員として嬉しく思います。

令和5年度 GOOD授業賞

今年度で2年目となるGOOD授業賞。令和5年度の表彰授業が決定し、令和5年10月20日(金)には表彰式が執り行われました。本ページでは、今年度の表彰授業と表彰式の様子をお伝えします。



(左)三浦副学長 (右)梅谷千代子先生・梁川悦美先生

GOOD授業賞とは

以下を主な目的として令和4年に創設されました。

1. 授業の学生満足度が高く、教育的に質の高い授業を選出し、担当教員の栄誉を称える。
2. 表彰制度により教育内容や教育方法の改善に向けた教員のモチベーションを高める。
3. 受賞者の授業運営に関する経験値や知見等を共有し、全学的に組織的な教育レベルの底上げを図る。

GOOD授業賞という名称は、本学が授業の充実をなにより大事にしていること、学生の授業評価アンケートに基づいた表彰という趣旨から命名されました。



(左)三浦副学長 (右)田中恵美子先生

令和5年度 表彰授業と担当教員

令和5年8月31日の選考委員会にて、前年度の授業評価アンケート結果を元に、教員から提出された授業の工夫点や学生の自由記述コメントなど総合的に審査し決定しました。

・専門教育科目

※前年度の実施授業を対象とするため、学部等編成は令和4年度に基づきます。

学部	学科/科	授業名	担当教員
栄養	栄養	基礎調理学実習Ⅰ	赤石記子
家政	児童	保育内容演習(環境)	佐藤康富
家政	児童	乳児保育Ⅱ	堀科
家政	児童	保育内容の理解と方法A(体育)	梁川悦美/梅谷千代子
人文	教育福祉	社会福祉演習	田中恵美子
健康科学	看護	看護研究Ⅱ	山口佳子/大野順子/北澤健文
子ども	子ども支援	障害児保育演習	新井豊吉
短期大学部	保育	保育心理学	平山祐一郎

・専門教育科目以外

種別	授業名	担当教員
共通教育科目	人間と学びE(しなやかな心とからだ)	花輪充/鴨志田加奈/吉村温子
教職課程科目	教職・保育実践演習	榎本真実

著書紹介

『ジュニアダンサーのためのバレエ食レッスン』

管理栄養学科 岸昌代先生

バレエやダンスを習う10代のジュニアダンサーへ。著者のバレエ経験や管理栄養士、公認スポーツ栄養士などの経験を基に、ダンサーとしての体の土台をつくる重要な今だからこそ知ってほしい、美しくタフに踊るための食事と栄養のすべてを詰めた本。バレエ、ダンスに限らず、新体操やフィギュアスケートなどの審美系競技の選手や保護者、指導者にも、役立つ1冊です。



著者である岸昌代先生にお話を伺いました！



憧れのダンサーのように、美しく強く踊るためには、食事はレッスンと同じくらい大切です。特に成長期は、カルシウムや鉄などの栄養素の必要量が、生涯で最も多くなります。日々の食事から、年齢、練習量に応じたエネルギーや各栄養素を補給することは、ケガを予防し、パフォーマンスを高めることに繋がります。

また食事は、エネルギーや栄養素の補給以外にも、ひとときの休息や安らぎ、心の安定や充足感、同席する人とのコミュニケーション、楽しみなど、多くのモノやコトを与えてくれます。読者が日々の食事を楽しみ、心を豊かにすることで、ダンサーとしてのモチベーションや表現力も高めてくれることを願っています。

日本家族看護学会「家族看護グッドプラクティス賞」を受賞

看護学科 倉石佳織先生

看護学科 倉石佳織先生ら研究チームの「コーエン症候群の患者・家族と研究者のコラボレーションによる家族会支援の実際」が、日本家族看護学会から「家族看護グッドプラクティス賞」を受けました。

コーエン症候群は遺伝性の病気であり、世界的にも希少な病気であると言われています。子どものときから様々な症状があらわれるため、早期からの症状にあわせた健康管理や生活支援が重要です。2018年にコーエン症候群の患者・家族会である「日本コーエン症候群協会」が発足され、私は2020年より研究者として同協会のサポートを行って来ました。家族と話し合いを重ねながらコーエン症候群に関する学習会の開催、ガイドブック制作、海外の家族会との交流などを企画し、病気に対する社会的理解の促進や家族同士の繋がりの強化を図って来ました。今回、これまでの患者・家族と研究者の協働・連携による家族会支援の活動が評価され、日本家族看護学会より「家族看護グッドプラクティス賞」をいただきました。今後も両者が力をあわせながらコーエン症候群への理解を広め、いずれは指定難病に加えていただけるように様々な方面に働きかけていきたいと考えています。



東京家政大学初のオープンバッジ発行

東京家政大学では2023年よりグローバルなデジタル証明書の規格に基づく「オープンバッジ」形式にて、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」(MDACK: Mathematics, Data science, AI Certificate Program in Kasei)の修了証を発行しました。

【修了証の役割について】

東京家政大学では専門科目をベースにした教育課程全体の修了による「学位」「資格」といった能力証明を提供してきました。現在さらに各学生の積み上げた学びをより小さな単位で証明できるよう「教育プログラム」を導入し、能力開発やキャリア育成へ活用していくことを目指しています。

企業でも「何ができるのか」という専門分野別の具体的な知識やスキルについての能力証明が重視される傾向にあり、本学の学生が自らの学びをアピールする手段が必要となっています。そしてこのような活用をするには、従来の紙の証明書とは異なる仕組みも必要となります。今回導入するオープンバッジは、こういった目的のために利用されているデジタル時代の新たな証明書です。世界中のどこからでもどのような教育プログラムを履修したのが即時に確認でき、かつ証明内容の改ざんが不可能な仕組みとなっています。東京家政大学では、導入の第一歩として、社会的要請の高い「デジタル時代の読み・書き・そろばん」である「数理・データサイエンス・AI」の能力証明をオープンバッジを利用して発行します。

これからは東京家政大学は「自主自律」を体現する卒業生を輩出する大学であり続けるため、時代の変化に対応した能力を育成できる科目・教育プログラムの提供、デジタル証明書オープンバッジの導入など、常に教育内容開発や新たな技術の導入を通じて教育改善を図っていきます。



【オープンバッジのデザインについて】

造形表現学科 兼古昭彦先生

「オープンバッジ」は能力証明として用いられるほか、様々な意匠のバッジを集め、収集するモチベーションに繋がることも期待されたシステムであることから、メダル・勲章のイメージを含むデザインとなっています。

配色は学校法人渡辺学園の徽章やロゴにも用いられている「白」「赤」「青」を配し、ブランドイメージ統一を図っています。バッジ内部には、和洋裁縫伝習所より始まった本学の歴史及び、校祖渡邊辰五郎が女子の自立への力と意欲を育てる教育の題材として用いた「裁縫雛形の製作」にあやかり、博物館にも收藏されている裁縫雛形「矢絰(やがすり)」紋様を配しています。

学校法人渡辺学園の女子職業教育の象徴であった「裁縫雛形」は、現代でもその精神を受け継ぎ、学生の能力証明「オープンバッジ」として東京家政大学の学びに寄り添い続けます。

海外インターンシップ参加!

フィリピン バニラッドナショナルハイスクールで英語を用いて美術・数学を授業



造形表現学科3年 R.T.さん

海外インターンシップには、自分の力を試すための挑戦のつもりで参加しました。英語を話すことができればより多くの知見に触れることが可能になり自分の世界が広がります。私にはそれがとても魅力的に思え英語を学ぶことに力を入れるようになりました。また、教職課程を履修する中で自分の専攻分野である美術の教育方法を学び、今までは授業を享受していただけでしたが自分で授業を組み立てることに実感が湧きました。今まで培ってきた英語力と学んだ教育方法を実際に用いることで自分どこまでやり遂げることができるのか試してみたいと思い海外インターンシップに申し込みました。就業体験先は学校を選び、生徒が学ぶ場であることを念頭に責任を持って授業を行いました。

美術の授業を行った際に生徒に自分のオリジナルテキストを作ってもらいました。伝統工芸を学ぶ授業で自然からインスピレーションを受けた模様を描いてもらう内容を考え、格子状にラインが書かれたワークシートを製作しました。最初は指示がうまく伝わりませんでしたと言葉を変えたり、質問してくれたりして最終的には素敵な作品が仕上がりとっても嬉しかったです。生徒にとっても私にとっても第二言語



である英語を用いて助け合うことや理解し合うことができました。フィリピンの学校ではどの授業でもアクティビティを取り入れることが主流で、教えるべき授業内容から関連したアクティビティを考えることが面白かったです。

学びや経験を、どう活かしたいか?
一歩踏み出す力を成功体験とともに得ることができた

教える科目は美術だけのつもりでしたが、数年間勉強してこなかった数学の授業も英語で行うことになり最初は戸惑いました。しかし問題を理解し自分の言葉で伝えようとして必死に準備をしたことで生徒に伝わる授業をやりきることができました。この経験は自分にとって大きなアドバンテージにつながりました。自信がない分野でもとにかくやってみる、一歩踏み出す力を成功体験とともに得ることができたので今後どんなに難しそうなものでもまずは挑戦してみる、そこから自分の力でやり遂げることができるよう経験に自信を持って活動したいです。

今回のインターンシップを通して教育を受けることが決して簡単なことではないと理解しました。信号待ちをしているとたまたま乗っけても物乞いをするストリートチルドレン、授業でわからない内容があっても教科書が生徒に配布されていないため十分に復習することができない生徒。私は今自分がいかに恵まれた状況にあるのかを再確認し、自分の学びや得た知識を還元することができるようにさらに積極的に研究を進め多くのことを学びたいです。造形表現学科で美術という生涯にわたって自由に学ぶことができる学問を研究し、いつかこの学びを活かして世界中の子ども達それぞれが好きな世界を表現できるように美術を学ぶ環境を整備したいです。

大学生活での夢や目標、キャリアビジョンは?
この学びを活かして世界中の子ども達が好きな世界を表現できる環境を整備したい

今回のインターンシップを通して教育を受けることが決して簡単なことではないと理解しました。信号待ちをしているとたまたま乗っけても物乞いをするストリートチルドレン、授業でわからない内容があっても教科書が生徒に配布されていないため十分に復習することができない生徒。私は今自分がいかに恵まれた状況にあるのかを再確認し、自分の学びや得た知識を還元することができるようにさらに積極的に研究を進め多くのことを学びたいです。造形表現学科で美術という生涯にわたって自由に学ぶことができる学問を研究し、いつかこの学びを活かして世界中の子ども達それぞれが好きな世界を表現できるように美術を学ぶ環境を整備したいです。



就職内定・大学院進学決定!

医療法人 敬愛会 リハビリテーション天草病院・理学療法士
埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究所
博士前期課程 リハビリテーション学専修



リハビリテーション学科 理学療法学専攻 N.K.さん

大学院で学びながら、病院に理学療法士として勤務



就職先病院を選んだのは?
脳血管疾患のリハビリテーションに特化した治療実績があった

以前から、私自身携わりたいと考えていた脳血管疾患のリハビリテーションに特化した治療実績を誇る病院を就職先に選びました。就職先の回復期病院に関しては、患者様の身体機能に対する治療だけでなく、今後の生活を見据えた上でのきめ細やかなサポート体制が整っているという点が魅力的であると感じています。また、研究を行うための環境や体制が整った病院でもあるため、臨床研究にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

大学生活の中で印象に残っている出来事は何?
評価学実習・臨床実習で理学療法士としてのやりがいと再認識できた

大学生活の中で印象に残っている出来事は、3年次から4年次の長期にかけて取り組んだ評価学実習・臨床実習です。患者様の身体機能の評価から治療の立案・実施までの一連の流れを経験しました。治療の中では、身体機能の回復に対し、患者様が喜ぶ姿を見て、理学療法士としてのやりがいを再認識することができました。また、これらの実習を通して自分自身どのような領域を専門として働きたいか、どのような患者様と関わっていきたく深く考えるきっかけにもなりました。

後輩たちへの就職活動アドバイス
実習は自身の将来について深く考えることができる貴重な機会

3・4年生になると長期の実習が増え、さらに忙しい生活になると思います。しかし、実習は自身の将来について深く考えることができる貴重な機会です。実習指導者の先生や先輩のセラピストからたくさん知識・技術を吸収し、是非自分なりの理学療法士としてのやりがいや仕事の魅力を見つけてください。就職活動だけでなく、理学療法士として働くことになった時にも、これまでの実習での経験が自身の力になると思います。

大学院進学を決めたのは?
研究領域から理学療法に関わってみたいと強く思った

臨床での経験に限らず、研究領域から理学療法に関わってみたいと強く思ったことが大学院進学を決めるきっかけになりました。理学療法では、臨床におけるセラピスト自身の治療技術の向上に限らず、研究によって疑問点を明らかにし、治療の根拠を確立させることも重要となります。そのことも踏まえ、将来は大学院で取り組んだ研究を臨床に還元し、リハビリテーション医療に貢献していきたいです。

リハビリテーション学科での学びをどう活かす?
病気で悩んでいる患者様の力になれるよう尽力していきたい

4年間の学生生活の中で、福祉用具の考案・製作といった貴重な経験をさせていただきました。また、卒業研究では先生の丁寧な指導のもと、私自身が希望していた歩行動作に関する研究に取り組みました。これらの経験を通して得た探究心は、今では私の強みになっています。就職後、理学療法士として働く際にも治療技術や専門知識に対する探究心を深めつつ、病気で悩んでいる患者様の力になれるよう尽力していきたいです。

ニュージーランド オタゴ大学語学研修 英語コミュニケーション学科2年 H.S.さん
(2023年8月15日～2024年2月11日)

英語力を伸ばしながら日本では体験しがたい楽しい毎日を送っています

ニュージーランドの南島にあるオタゴ大学へ留学に来て、早くも2か月が経ちました。今回、この2か月間を過ごして感じたこと等を共有し、少しでも留学を考えている人の役に立てばなと思います。

私が普段通っているのは、写真の建物のオタゴ大学付属の語学学校です。ここでは、レベル別に5つのクラスで構成されています。最近では9月の後半にタームが変わるため少し大きなテストがあり、1週間ほどの休暇をはさみ、もう一度そのテストの成績によってクラスが編成されました。幸運にも、私は一番上のクラスになることができ、日本以外の国の人と関わることができています。私を含め、「英語を伸ばしたい!」と強く考えている人が集まっているので、そのような環境で英語の勉強をひたすらする日常は本当に楽しいです。

この2か月間を過ごしてみて、ニュージーランドは本当に素敵な国だと感じてい

ます。時間の流れがゆっくりで、人もとても優しいです。そして何より自然で溢れています。空がとても広く見え、気候も暖かくほとんどが晴れているので毎日違う色の空を見ることが出来ます。海や山も豊かで、歩いているだけでストレスがなくなるような毎日を送ることができています。

また、たくさんの人がご存じの通りラグ



ビーが有名で、最近、大学近くのスタジアムで女子の試合があり友達と応援に行きました!

このように、英語力を伸ばしながら日本では体験しがたいことができ、本当に楽しい毎日を送っています。改めて、周りの人に感謝の気持ちをもって努力していきたいです。



カナダ マニトバ大学語学研修 英語コミュニケーション学科2年 M.G.さん
(2023年9月4日～2024年2月25日)

日本人の他に中国、ペルー、エクアドル、シリア、ウクライナの人と一緒に学んでいます

初めまして。2023年9月から秋期マニトバ大学語学研修で英語を学んでいる人文学部英語コミュニケーション学科2年のM.G.と申します。今回私は、マニトバ大学のIAEPの授業と生活についてお話させていただきます。



授業では Reading, Writing, Listening, Speaking の4技能を学んでいます。Reading, Writing では 経済 についての文章を読み、エッセイを書きました。Listening ではいくつかの音源を聞いてノートにまとめ、Speaking では Discussion や Speech をしました。クラスメイトは12人いる中の半分ほどが日本人で、その他に中国、ペルー、エクアドル、シリア、ウクライナから英語を学びに来ている人がいます。ほとんどが自分より年下の高校生ですが、日本の大学生である自分達よりも英語ができる生徒が多く、自分ももっと頑張らなければいけないと日々感じています。授業は、zoom で参加する生徒と対面で参加する生徒がいます。

次に生活に関してお話します。観光するにも大学に行くにも、交通手段はバスか

車です。市内には、人権博物館、マニトバミュージアム、動物園、造幣局、ショッピングモールなど、たくさんの観光地があります。まだ行っていない施設もありますが、訪れることでウィニペグの歴史や特徴を知ることができて楽しいです。

秋期のカナダは日本の1月のような気温で、朝になると気温がマイナスになる日もありますが、昼間は暖かくて気持ちの良い日が多いです。是非、カナダ渡航を視野に入れてみてください。



東京家政大学グローバル教育センター



板橋キャンパス 16号館 2階
開室時間：平日 9時から17時
土曜日 9時から12時
問合せ：03-3961-1861

春期海外研修 全研修催行!!

ようやく今年度から全ての研修が再開し、全ての研修が催行となりました。

プログラム名	期間	参加人数	プログラム名	期間	参加人数
1 ウェスタンシドニー大学語学・専門研修 (オーストラリア)	R6 2.6～11.18	1名予定	6 イタリア文化・美術研修 (イタリア)	R6 2.28～3.12	24名予定
2 アデレード大学春期語学研修 (オーストラリア)	R6 2.10～8.18	1名予定	7 マッセイ大学幼児・初等教育&英語研修	R6 2.16～3.2	23名予定
3 ダブリンシティ大学春期語学研修 (アイルランド)	R6 2.24～8.18	1名予定	8 ウェスタンシドニー大学栄養&英語研修	R6 2.24～3.9	19名予定
4 ジョージアンカレッジ春期語学研修 (カナダ)	R6 2.10～8.18	1名予定	9 フランス服飾美術研修	R6 2.15～2.23	22名予定
5 マニトバ大学春期語学研修 (カナダ)	R6 3.3～8.18	1名予定	10 ワイカト大学短期語学研修 (ニュージーランド)	R6 2.10～3.10	17名予定

2024年度は英語も頑張ってみませんか!!

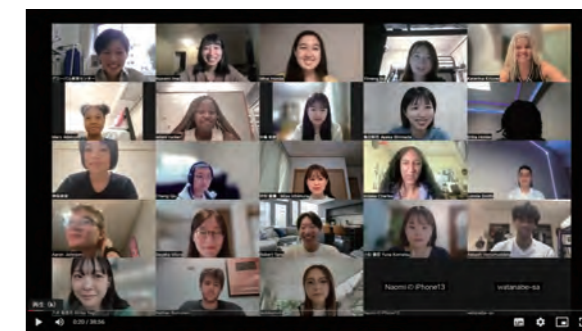
一定のスコア取得で英語学習奨励金支給

専門的な知識や資格を身につけることはもちろんですが、社会に出る/出た時に皆さんの可能性を広げてくれるのが英語とコミュニケーション能力です。来年度はしっかりと英語を頑張ってみませんか。キャンパス英会話とEラーニングは4月にしか申し込みが出来ませんので、今から準備をしておきましょう!なお、TOEIC L&RとS&Wで一定のスコアを取得すると、英語学習奨励金3万円が支給されますので、是非在学中に取得をしてください。



ヴァンダービルト大学とLanguage Exchangeを実施しました!!

アメリカのヴァンダービルト大学で日本語を教えている、本学の英語コミュニケーション学科の卒業生からの提案で、ヴァンダービルト大学と本学の学生が10月と11月の2か月間、Language Exchangeを行っています。お互いの国に興味を持つ、同年代の学生と話す機会が持てることは非常に貴重で、皆楽しんでます。



東京家政大学附属女子高等学校

オーストラリア・ニュージーランドのターム留学

辛いこと苦しいことも乗り越えて帰った生徒達が誇らしい!

附属高校では、今年度より高1、2年生を対象としたオーストラリア、ニュージーランドのターム留学を実施しており、今年は8名の生徒が様々な経験を経て無事に帰国しました。実際に現地の高校で授業を受け、ホームステイを体験してきた生徒の体験談をご紹介します。

辛いことや苦しいことも自分の力で乗り越えて、胸を張って帰ってきた生徒達。彼女たちの成長を誇らしく思います。

高2 N.K.さん

私は昔から新しいことを始めることが苦手でした。そんな私が高校2年生になって留学に行くことを決意した一番の理由は海外に行ってみたかったからです。留学で味わった苦しみはやはり英語でした。聞き取れない、話せない、読めない。やはり本場の英語はレベルが違うと実感しました。しかし、私の英語は日々上達し、ホストファミリーと自由に話せるまでになりました。もちろんニュージーランドでの経験は楽しかったことも沢山あります。特に雪山旅行は雄大な景色も雪遊びも楽しいことだらけでした。

私は留学に行き自立することができました。親元を離れ、海外で、自分自身を管理し、自発的に行動して生活してきました。今後につながる大きな成長です。この経験と成長を無駄にしないよう、これからも毎日努力し、日々自分を進化させていきたい。それが留学後の私の目標です。

高1 M.C.さん

私はオーストラリアのアデレードに8週間留学をしました。最初は不安なことが沢山ありましたが、楽しかったことも沢山ありました。私が現地で通っていた学校では日本人留学生に限らず、中国人やベトナム人、ドイツ人などの様々な国から来た留学生がいました。最初は授業についていけなかったり、現地の学生に英語で話しかけることが怖く、なかなか自分から英語を話すことができなかったりして辛かったです。その中でも一番苦労したことは、授業のドキュメントを作ることです。自分の英語力では理解できないことばかりで、スライドや英文をつくるのがとても難しかったです。しかし、授業で困っていると他の留学生が話しかけてくれたり、説明してくれたりして助けてくれました。すると、しだいに授業を受けることや英語を使うことの楽しさを知ることができました。そして一番楽しかったことは、休み時間に様々な国から来た留学生とお昼ごはんを食べたことです。様々な貴重な体験ができたので、この経験を生かしてこれからも頑張ります。



イギリス エジンバラネイピア大学環境保全 & 英語研修

(2023年8月6日~22日)

環境教育学科 4年
A.N.さん

Whale Arts という芸術慈善団体で木を植えるボランティア活動を体験

今回、スコットランドエジンバラにて2週間の環境保全学習、語学研修を行いました。

初日は、現地の大学の先生がエジンバラを案内くださり、街の歴史を感じることができました。スコットランドは、再生可能エネルギー大国と呼ばれるほど、風力や潮力発電に力を入れており、研修では発電所やダムの見学、川の生物調査を行いました。

また、Whale Arts という芸術慈善団体で木を植えるボランティア活動、水素を用いたウイスキー蒸留所の見学等、エジンバラならではの体験を行うことができました。

体験以外にも、平日はエジンバラネイピア大学にて、現地で使用されている英語を学んだり、見学予定地に関する内容について学び、大変充実した授業を経験することができました。

休日はフリンジフェスティバルと呼ばれる芸術祭に参加したり、博物館見学やケイリーダンスという伝統的なダンス体験、ミニタリータトゥーと呼ばれる音楽パレードを鑑賞したりと、毎日が本当に新鮮かつ楽しい時間を送ることができました。



スコットランドの伝統料理である、ハギスという料理も食べることができ、食文化にも触れることができました。

今回の研修では学業と文化体験の両方を楽しむことで、新たな価値観に触れることができました。



イギリス カンタベリークライストチャーチ大学短期語学研修

(2023年8月5日~9月3日)

栄養学科 4年
Y.K.さん

ゲームやディスカッションを通して楽しみながら英語を学びました

カンタベリークライストチャーチ大学短期語学研修に参加し、ロンドンの東89kmの歴史都市カンタベリーに4週間滞在しました。

平日は9時から15時まで大学の語学学校でジェネラルイングリッシュ、イギリスのカルチャー、発音などの授業を受け、机に向かって勉強というよりはゲームやディスカッションを通して楽しみながら英語を学びました。天気の良い日に芝生の上でビスケットを食べながら授業を受けたのが印象に残っています。先生が学生に何を学びたいかを聞き、それを次回の授業で取り入れていたのも印象的でした。

2日目には学校を出てシティでのフィールドワークがありました。カンタベリーに関するクイズの

答えをスマホを使わずに街を歩いて見つける、という課題があり、分からないことは通行人に尋ねる必要があったのですが、話しかけた方全員に丁寧に答えていただきカンタベリーの人の温かさを実感しました。

大学では放課後に留学生向けのアクティビティが毎日用意されていました。スポーツで他大学の学生と交流したり、ブラック



ベリー摘みを楽しんだりしました。シティにはスーパーマーケットやアパレルショップが充実していたので毎日のように友人とショッピングを楽しみました。

休みの日にはロンドンや近くの海に出掛けました。ビッグベンやバッキンガム宮殿など主要観光名所を訪れたりパブでお酒を楽しんだり、海ではフィッシュアンドチップスを食べたりと、4週間という短い時間でしたが、イギリスらしい体験を満喫できた研修となりました。



緑苑祭

令和5年度緑苑祭・附属高等学校の様子

附属高等学校では、昨年度よりも多い43団体が緑苑祭に参加しました。今年度も天候に恵まれ、大勢のお客さまにご来校をいただきました。各展示会場に加え、中庭ステージ・三木ホール・プール棟での発表、体育室やグラウンドでの招待試合も行いました。4年ぶりにお迎えした一般のお客さまもたくさん見え、盛況のうちに緑苑祭を終えることができました。



令和5年度緑苑祭・附属中学校の様子

附属中学校では、昨年度に続き三木ホールにて合唱祭が行われました。コロナ制限がなくなり、多くの保護者の方の声援のもと、附属中学生の元気一杯の歌声が三木ホールに響き渡りました。また短い準備期間にもかかわらず、各学年および各部活動の展示発表では工夫をこらした展示活動を行うことができました。



植樹祭

～りんごが結ぶ縁～ 弘前市との交流記念植樹祭

緑苑祭の1日目、10月21日(土)に、りんごの植樹祭がおこなわれました。植樹祭には、弘前市からはりんご課の吉崎課長と同課員のお二人が、本校からは菅谷理事長はじめ、大澤高等学校校長、賞雅中学校校長、中高の後援会組織である鳩友会の立木会長、そして、中高生徒会の会長他、多くの方々にご出席いただきました。

今回植えられたのは弘前市から寄贈された「ふじ」と「王林」の2本ですが、本学園と弘前市との交流が始まったのは30年以上も前のことです。中学生が修学旅行で弘前市を訪れ、りんご園で摘花作業の体験をしたことで、弘前市とのつながりができました。やがて、鳩友会が中心となって、緑苑祭のバザーでりんごやお米など弘前市の物産販売をするようになりました。以来、その売り上げは奨学基金に役立てられています。

秋晴れの空の下、多くの方々に見守られて植樹された2本の苗木は、弘前市と本学園との交流、そして、すべての生徒に安心して充実した学校生活を送ってほしいという願いの象徴です。いつかたくさんりんごが実ることを期待して見守ってください。



附属中高・入試日程

●附属中学校

区分	募集人員	試験日	試験科目
1回 特別奨学生入試	特進(E)CLASS 15名 進学(i)CLASS 25名	2/1(木) 午前	①2科目(国語・算数) ②4科目(国語・算数・社会・理科)
2回 特別奨学生入試	特進(E)CLASS 10名 進学(i)CLASS 5名 特進(E)CLASS 10名 進学(i)CLASS 15名	2/1(木) 午後	①適性検査型 [I・II] ②適性検査型 [I・II・III] 2科目(国語・算数)
3回	特進(E)CLASS 10名 進学(i)CLASS 15名 特進(E)CLASS 5名 進学(i)CLASS 5名	2/2(金) 午前	①2科目(国語・算数) ②4科目(国語・算数・社会・理科) 国語・算数・英語 (英検資格点+面接)
4回	特進(E)CLASS 5名 進学(i)CLASS 10名	2/2(金) 午後	算数(1科目)
5回	特進(E)CLASS 5名 進学(i)CLASS 10名	2/3(土) 午後	国語(1科目)
6回	特進(E)CLASS 若干名 進学(i)CLASS 5名	2/4(日) 午前	2科目(国語・算数)

●附属高等学校

区分	募集人員	試験日	試験科目
推薦入試	A推薦(単願) B推薦(併願)	30名	1/22(月) 1/22(月)・23(火)
	A推薦(単願) B推薦(併願)	70名	1/22(月) 1/22(月)・23(火)
一般入試	特進(E)CLASS 進学(i)CLASS	30名 70名	2/10(土)・13(火) 国語・数学・英語 [リスニングあり] 各50分

東京家政大学附属女子中学校・高等学校 令和6年 年頭所感

辰年：龍が天に昇るが如く、KASEI から SEKAI へ！



統括責任者 兼 高等学校校長
おおさわ つとむ
大澤 力

昨今の世の中、グローバル化やDXの進化もさることながら、社会環境・自然環境の厳しさが増しております。こうした厳しい時代にこそ、本学建学の精神【**自主自律**】が真の力を発揮するものと存じます。

それに資するべく、本学附属女子中高では、「KASEI から SEKAI へ」と生徒の健やかな育ちの為、海外留学や語学研修プログラムの充実を図り、以下の内容を昨年夏期に高校で実施しました。

- ◎夏期語学研修：ニュージーランド(3週間)
- ◎ターム留学：ニュージーランド(10週間)、オーストラリア(8週間)
- ◎English キャンプ <高1年全員>

さらに本年は高校で、

- ◎海外修学旅行：シンガポール <高2年全員>
- ◎長期留学：ニュージーランド(1年間)

そして、中学校ではMYP<IB教育：中等教育プログラム>を展開しつつ、

- ◎ターム留学：ニュージーランド(10週間)
- ◎学校体験研修：オーストラリア(10日間)

なども加味した新たなプログラムを準備致しております。龍が天に昇るが如く、本学はKASEI から SEKAI へと更なる発展を目指して参ります。引き続きご指導ご鞭撻の程、心よりお願い申し上げます。

質の高さを求めて ～ Thinkers and Risk-takers ～

新年あけましておめでとうございます。

本年4月の中学校入学者は第80期生となります。夢多き生徒たちが、多様な学習体験を経て大きく成長し、社会を担う能力を身につけるためのより一層の質の高い教育を展開したいと考えています。

特に、自主自律を体現するとともに、平和な国際社会をけん引する教養を養いたい。そのためには、教科では基礎学力とより高度な学力を養い、あらゆる情報から真実を見抜く能力を身につけ、自分の意見をもって多くの人と語り合い、協力できる力を養うことは喫緊の教育課題であります。一方で、例えば下級生上級生の隔てなく、運動会や緑苑祭の企画・運営に参加し、リーダーシップを学ぶこと、あるいは学級の問題をみんなで共有し解決するために話し合い、方策を考え実行できることなど、教科以外の日々の活動は、重要な隠されたカリキュラムです。ここでの教員の役割は、生徒の動向を丁寧に見守り、公平公正さが保持できるようにすることです。

平和な国際社会に貢献する個人を育てるMYPの目標の一つは、Thinkers and Risk-takers を育てることです。また、Caring や Inquirers などの要素も機会ある毎に養い育てる、厚みのある質の高い教育を目指して、さらなる飛躍を遂げるよう教職員一同邁進してまいります。



中学校校長
たかまさ あやこ
賞雅 技子

第10回 狭山緑苑祭 (狭山キャンパス)

10/22 10th Anniversary!! ~これからも、あなたと共に~



狭山キャンパス



開場前の待機列



開会式



狭山キャンパス公式キャラクター
かせいのモリリン(左)・
かせいのモリタン(右)



エンターテインメントサークル
発表・演奏



学科企画
子ども支援学科
緑日



アポラ・カフェ
喫茶



かせいの森放課後等デイサービス
「つくし」&音楽サークル 演奏



ちよこっとチョコレート
体験



看護ボランティアサークル
体験



キッチンカー
販売



学科企画 看護学科
体験



アカベラサークルSMF
発表



阿部崇ゼミ 阿部ンジャーズ
体験



造形コミュニケーション同好会
展示・体験



4年佐藤ゼミ
発表



学科企画 リハビリテーション学科
体験



狭山緑苑祭実行委員会



造形コミュニケーション同好会
展示・体験

**狭山緑苑祭実行委員長
立河美咲希さんからの
コメント**

10月22日狭山キャンパスにて第10回狭山緑苑祭が開催されました。昨年度に引き続き、対面形式で開催することができ、大変嬉しく思っております。昨年度に実現できなかった学生による模擬店の出店も再開し、さらに活気あふれる狭山緑苑祭となりました。無事に終えることができたのは、参加団体・大学関係者の方々のご協力があったからこそです。心より感謝申し上げます。狭山緑苑祭実行委員会は次年度の狭山緑苑祭開催に向けて、11月から1年生が中心となって始動しました。参加者が楽しめるような企画を実現するために、委員一同尽力して参りますので引き続きよろしくお願いいたします。



2023 緑苑祭
(板橋・狭山) 動画

第63回 緑苑祭 (板橋キャンパス)

10/21 土・22 日 新呼吸 -めぐりあう-



板橋キャンパス



ユースホステルクラブ
緑日



緑苑祭公式キャラクター
りょっくん



学生赤十字奉仕団
駄菓子販売



競技ダンス部
発表



学科企画 造形表現学科
展示



金エクラブ
ハンドメイドアクセサリー販売



ボラガール
発表



軽音楽部
発表・演奏



児童音楽研究会
発表



ジャズ研究会
演奏



当日の賑わい



ダンス部
発表



シュナイツスキークラブ
ポップコーン・焼き菓子販売



フラダンス ~Pua Lani~
発表



当日の賑わい



当日の賑わい



学科シンポジウム
環境教育学科



チアダンスチーム Quartz
発表



学科企画 服飾美術学科(EVE2023)
ファッションショー

**緑苑祭実行委員長
上田春代さんからの
コメント**

第63回緑苑祭にご協力いただいた参加団体の皆様、本当にありがとうございました。今年度のテーマ「新呼吸-めぐりあう-」にふさわしい緑苑祭になったと感じ、大盛況のうちに無事終了したことを嬉しく思います。私はこの1年間緑苑祭実行委員長を務めましたが、委員をまとめる役割は想像よりも難しく苦悩の連続でした。皆さまより多くの感謝の言葉をいただき、実行委員長の役割が果たせたと感じることができました。本当にありがとうございました。緑苑祭の開催に際してご協力いただいた皆様へ心より感謝申し上げます。

令和5年度

ヒューマンライフ支援機構 生活科学研究所主催 第21回 生活創造コンクール (SSC2023プロジェクト)

生活科学研究所では、全国の高校生を対象に、家庭・福祉・環境・文化など生活に関わるさまざまな研究を広く募集する「生活創造コンクール」を開催しています。
令和5年度は、2023年10月21日(土)に緑苑祭内で表彰式を開催いたしました。

今年は37校61作品の応募があり厳正な審査の結果、25作品が選出されました。節目である第20回以降は「生活をテーマとする研究・作品コンクール」から新たに「生活創造コンクール」と名称を変更しました。

今年は、さらに新たな取組みとして、一般社団法人 先端加速器科学技術推進協議会(AAA)協賛、大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構(KEK)協力の基、「基礎科学に基づく研究」という募集テーマと「AAA賞」を増設しました。

応募作品の内容は多岐に渡り、食品ロスに関する啓発ポスター考案や、最近話題の完全栄養食に関するもの、地元のマツを救うための暴風対策案など、高校生の視点から丁寧に検証・分析されており、どれも素晴らしい作品でした。

コンクール広報活動では、造形表現学科の学生へポスターデザイン公募を実施しており、今年は3年土田彩子さんのポスターを採用し、各高校へ配布しました。また、研究を形として残しさらなる継続や発展に繋ぐ為の取組みとして、令和3年度から、受賞作品の要旨を掲載した冊子「高校生の萌芽的研究」を発行しています。冊子は参加校や過去に応募のあった学校、指導者あてに配布しています。またホームページ上でも公開していますので是非ご覧ください。



第21回生活創造コンクール表彰式(2023.10.21)

10月21日(土)の表彰式には、首都圏の4校に加え、福岡県の西南学院高等学校や、石川県の津幡高等学校など遠方からもお越しいただきました。

優秀賞3名の生徒による研究の発表、賞状授与の後、審査員の先生方に祝辞・講評をいただき、最後は集合写真を撮りました。終始和やかな雰囲気で開催できました。



優秀賞の作品を発表する様子



コンクールポスター
造形表現学科3年土田彩子



冊子「高校生の萌芽的研究」

第21回「生活創造コンクール」の受賞研究作品と受賞者

賞	タイトル	所属 氏名/グループ名
優秀賞	効果的な食品ロス啓発ポスター	東京大学教育学部附属中等教育学校 森山実花
優秀賞	完全栄養食は既存の朝食を超えられるのか	渋谷教育学園渋谷高等学校 奈良恵利佳
優秀賞	マツを救う防風対策	西南学院高等学校 小田向日葵
佳作	クロモジのホルムアルデヒドに対する有効性	兵庫県立小野高等学校 2代目かおり班
佳作	酒粕の美味しい活用法	玉川学園高等部 青木英恵
佳作	吃音症の原因と適切な向き合い方は何か	洗足学園高等学校 内田心海
佳作	途上国の持続的農業のために	青森県立久井農業高等学校 FLORA HUNTERS AQUA
佳作	醸造酢と媒染剤を併用した草木染めの研究	大阪府立園芸高等学校 庭園管理部
佳作	津幡高校アクアボックス	石川県立津幡高等学校 農蚕部
努力賞	女子アスリートの「FAT」における課題とその考察	山形県立谷地高等学校 鈴木紅葉
努力賞	本校産のダイダイ乾燥粉末を用いた食品開発	広島修道大学ひろしま協創高等学校 1年3組探究
努力賞	桜の枝を用いた染色	香蘭女学校高等科 桜チップス
努力賞	「へしこ」を活かした創作料理で嶺南地域を有名にしよう	福井県立武生高等学校定時制 チーム#へしこ嶺南#福井
努力賞	歯ブラシディスプレイ	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 篠原拓斗
努力賞	食糧が足りなくなる!? SOYじゃ大豆はどうだい?	京都府立洛北高等学校 大豆班
努力賞	大豆ミートの普及	東京都立国分寺高等学校 稲田瑞季
努力賞	困ったときは、まかせんさい!	広島県立広島皆実高等学校 ひろしまみかん隊
努力賞	快適な住まいのための窓	長崎県立長崎南高等学校 快適追求班
努力賞	弁当のさめにくい保管方法	神戸大学附属中等教育学校 塚本航希
所長賞	ヒアリの日本定着を阻止するために	成城高等学校 西尾優杜
AAA賞	アコヤ貝を用いた制酸薬の合成	愛媛県立宇和島東高等学校 宇東おくすりガールズ
AAA賞	色が及ぼす短期的な記憶への影響についての研究	新潟県立新発田高等学校 新発田高校生物12班
AAA賞	雨に濡れない傘はどのような傘か	千葉市立千葉高等学校 吉田真優
AAA賞	高齢者が安全に食べられるかまぼこの開発	愛媛県立今治北高等学校 松崎美咲
AAA賞	味噌汁の出汁におけるでんぷん分解能力の比較	東京工業大学附属科学技術高等学校 藤澤優杏

アートキャンプ2023

造形表現学科の学生が主催する年に1度のアートプロジェクト。作品やパフォーマンス鑑賞、ワークショップなどさまざまな楽しみ方ができるイベントで、今年度は9/30(土)、10/1(日)の2日間開催しました。

今年度のテーマは、「#美戸端会議」。「井戸の周り(井戸端)ではなく、アートの周り(美戸端)に人々が集い、その日その時その場所であまれた感情を共有(#)し合う。」をコンセプトに、学内だけではなく学外とも交流を図る場となることを目的に実施しました。



アートキャンプ2023公式HP



アートキャンプ2023動画

ダンボールアートプロジェクト

例年造形表現学科で行われている、学生主体のイベントで、「アートキャンプ」をもっとひろげたものにしようという目標から発足しました。今年度は造形作家の玉田多紀さんを招いて共同制作を行うことになりました。

モチーフに選んだのは、校章に描かれている白鳩。鳩は「自由と平和」を象徴し、純白は「純潔」を意味しています。

女性として、一人の人間として、社会で大きく羽ばたいてほしいという願いを込めました。翼の羽はワークショップにて参加者に一枚一枚夢や希望を託してもらうことにしました。3月末まで16号館入口に設置しています。

プロの作家にアドバイスを受けながら企画を進めていくことで、他の企画では得られない貴重な経験となりました。どうもありがとうございました。



スケッチくんの落とし物

昨年誕生したアートキャンプの公式キャラクターである、ちょっとドジなナマケモノの男の子、スケッチくんがメインとなった企画です。

内容は、ある日スケッチくんは会場内に4つの大切なものを落としてしまいました。その落としてしまった【てんと虫・蝶ネクタイ・ひよこ・鉛筆】を探してもらい、落とし物と一緒にある4つのスタンプを集めて企画のテントに持ってきてもらうと、スケッチくんからのお礼としてスケッチくんの缶バッジ・ステッカー・シールの素敵なグッズをプレゼントするというものです。



この企画は1、2年生の計3人という少人数のメンバーで力を合わせ、一生懸命準備をしてきました。当初は、この企画が本当に実現できるのか不安が大きかったのですが、担当の先生や先輩方からの多くのサポートをいただき、実現することができました。当日はたくさんの方に参加していただいて、「スケッチくんかわいい!」や「楽しかった!」と嬉しいお言葉もいただき、本当に嬉しかったです。私にとってこの経験は忘れられない大切なものとなりました。「スケッチくんの落とし物」に関わってくださったすべての方々、本当にありがとうございました。



十条駅前仮囲いアートプロジェクト

現在再開中の十条駅西口を取り囲む無機質な仮囲いを彩る、というプロジェクトです。また地域の方々との関わりを重視し、アートキャンプをより社会的なプロジェクトにすることを目的としています。企画協力の依頼から自分たちで行動し、制作過程で地域の方々がたくさんのご協力をいただきました。このプロジェクトを通じて出会った方々に助けられ、プロ



ジェクトを完成させる、そんな個人制作とは違う「アートプロジェクト」というものの素晴らしい体験をしました。この体験を次へと繋げるため、第2弾の企画も進行中です。ぜひお楽しみに。



令和5年度 東京家政大学名誉教授称号授与式

令和5年9月27日(水)、学園関係者出席のもと、令和5年度東京家政大学名誉教授称号授与式が行われました。在職中の教育上の功績により、今年度は令和5年3月31日に定年退職された服飾美術学科・桃木美恵教授、英語コミュニケーション学科・谷田恵司教授、子ども支援学科・大澤力教授の3名の先生方に平戸人文学部長より、名誉教授称号が授与されました。井上学長からのお祝いのご挨拶を平戸学部長が代読し、名誉教授からはそれぞれに本学での思い出などが語られました。



(前列左より) 谷田恵司教授、桃木美恵教授、大澤力教授

狭山キャンパス 学科間交流会実行委員会による「ミニ運動会」

私たち学科間交流会実行委員会では、半期に1回のペースで学科間の交流を目的としたさまざまなイベントを開催しています。前期のドッジボール大会に続いて、後期は「ミニ運動会」を9月28日に開催しました。中学・高校の頃のような青春をもう一度楽しんでほしいとの思いからミニ運動会の開催を決めました。

ミニ運動会では4チーム対抗で障害物競走、玉入れ、リレーを行いました。参加者の方々は学科学年を超えて協力し合い、素晴らしいチームプレイを見せてくれました。

私たちは何ヶ月もかけて準備をするので、どの企画に

も思い入れがあります。参加者が目の前で楽しむ姿を見ることが私たちのやりがいとなっています。今後も参加者が増えることを心から願っています。

現在、学科間交流会実行委員会は3年生3名、2年生4名、1年生2名の計9名で活動しています。委員の人数はまだ少なく、開催できる企画内容が限られてしまいます。そのため、委員のメンバーを大募集しています！学科学年を問わず誰でも学科間交流会の一員として活躍するチャンスがあります！学科間交流会実行委員会の活動を通して、人を楽しませる喜びを私たちと共有しましょう！



看護学科4年 土方佑夏さん 人命救助で東京消防庁から感謝状授与！

①人命救助を行われた当時の状況、土方さんが行った応急救護の内容について教えてください。

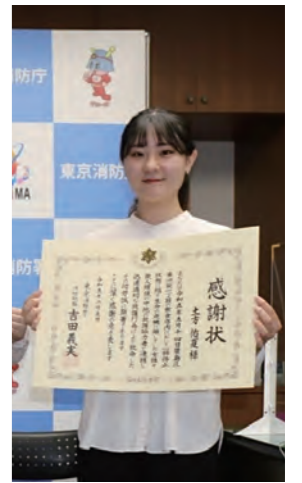
飲食店で食事をしていたところ、近くの席で食事していた女性が食べ物をのどに詰まらせ、意識を失い倒れてしまったところを、店員の方々と連携し応急手当を行いました。店員の方々が率先して119番通報や心肺蘇生法、AED搬送を行っており、私は途中から、心肺蘇生法を引き継ぎました。救急隊が到着するまで人工呼吸と胸骨圧迫を繰り返し応急手当に努めました。

②看護学科での学びがどのように活かされましたか？

突然の出来事に気が動転しましたが、授業で応急手当を学んでいたことを思い出し、落ち着いて救助にあたることができました。いつ何が起こるか分からないので、授業だけではなく、日頃から応急手当をしっかり実践し、確認しておくことの大切さを実感しました。

③人命救助、そして東京消防庁から感謝状を受けて、コメントをお願いします。

生まれて初めて人命救助という場に遭遇し戸惑いました。しかし、店内に医療従事者がおらず、看護学生である私は「こういうときのために看護を学んでいたんだよね」と思い応急手当に尽力しました。率先して応急手当を行っていた店員の方が、「看護学生のお客様がいてとても心強くなった」と話してくれたため、看護師を目指して良かったと思いました。起こした行動が、誰かの力になれたことが本当に嬉しいです。



菅家成美さん トライアスロンで大活躍！ 栄養学科1年(公認サークル 水泳同好会)

大学入学後からの活動実績

2023.8.27 日本学生選手権水泳競技大会 OWS 競技(インカレ) 16位

2023.9.3 日本学生トライアスロン選手権(インカレ) 18位

2023.9.18 日本アクアスロン選手権 4位

2023.10.8 特別国民体育大会かごしま大会 20位

2023.10.15 日本トライアスロン選手権出場

①本活動を始めたきっかけは何ですか？

兄が慶應義塾大学トライアスロン部に所属しており、活躍する姿を見て憧れを感じました。また、トライアスロンならではの雰囲気、人のつながりや温かさに魅力を感じ、挑戦してみたいと思いました。そして、私は高校まで競泳とオープンウォータースイミングをしていたのでこの経験を大いに生かせると思い始めました。



②楽しさや魅力は何ですか？

トライアスロンは練習もレースも本当に辛く、過酷な競技です。だからこそ仲間とともに励まし合い、たたえ合うことで成長を強く実感でき、苦勞を忘れる喜びを得ることができます。年齢、性別、大学に関係なく様々な人と出会い、応援し合う温かい雰囲気が私は大好きです。レース後に食べるご飯は言葉にできない美味しさです！

③今後の夢や目標を教えてください。

インカレなどの全国大会で入賞し、世界の大会に出場できる選手になりたいです。また、競技を全力で楽しみ、文武両道に励み、多くの方々から応援していただける選手を目指します。将来は本学での栄養の学びを活かして、スポーツ栄養士として世界で活躍するアスリートを支えていきたいです。



Instagram 公式アカウント『東京家政大学』

フォロー、いいね！お願いします！！

広報・宣伝部では、Instagram 公式アカウント『東京家政大学』(@tokyo_kasei_univ_official)にて、キャンパス風景や学生の活躍、イベント情報、授業紹介など、東京家政大学の魅力を日々お届けしています。ぜひアカウントのフォローといいね！をよろしくお願いします！

また Instagram を一緒に盛り上げてくれる学生広報メンバーを募集中です！大学生活で新しいことにチャレンジしてみたい方、文章を書くことが好きな方、一緒に大学の魅力を広報してみませんか？授業・サークル活動などに支障がない形で参加可能です。学生広報メンバーとして活躍してみたい方は、お気軽に広報・宣伝部 (koho@tokyo-kasei.ac.jp) までお問い合わせください。※メール件名に【学生広報メンバー応募】と記載ください。



次号のなでしこは100号

2024年4月発行予定の次号なでしこは、①100号と②記念号の二部構成となります！

記念号は、東京家政大学名誉教授・女性未来研究所名誉所長でもある樋口恵子先生を筆頭に、卒業生・在学生・教職員の方100余名からのメッセージを別冊として紹介！

「人生100年の時代、あなたはこれからの人生どう生きる」をテーマに、現在の仕事・学び・趣味・日々の生活など、「どんな生きがい・やりがいを持ち過ごされているか」「これからの人生をどう生きていこうと思われているか」などのメッセージ満載で、読みごたえ十分の内容となります。



Tokyo Kasei Press Vol.99 学校法人渡辺学園 広報誌なでしこ 2024年1月発行

■発行人
菅谷 定彦 (学校法人渡辺学園 理事長)

■編集責任者
岩井 絹江 (広報・宣伝部 部長)

■Tokyo Kasei Press WG 編集メンバー
川口恵美子、田中江梨子、後藤 直哉

■表紙デザイン
坂本 理恵

■編集・発行
学校法人 渡辺学園 広報・宣伝部
〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1
電話：03-3961-5690

■制作・印刷
上毛印刷株式会社

■広報誌なでしこ
バックナンバー



■なでしこ99号アンケートに
ご協力お願いします



次号100号は、2024年4月発行の予定です。
掲載希望の記事がありましたら、広報・宣伝部にご連絡ください。

東京家政大学・東京家政大学短期大学部 入試情報

高校3年生・
既卒生の皆様へ

2月～3月に出願できる入試一覧

東京家政大学・東京家政大学短期大学部の一般選抜・大学入学共通テスト利用入試は2月～3月でも出願可能な入試を用意しています。最後までチャレンジする受験生を応援しています！



*詳細は必ずホームページにて入試要項をご確認ください。

入試種別		願書受付期間		試験日	合否発表	入学手続締切		
		開始	締切(必着)			一括	1次	2次
一般選抜	1期	1月 9日(火)	2月 3日(土)	2月 6日(火)	2月13日(火)	2月16日(金)	2月16日(金)	2月21日(水)
	2期 (一部学科は 共通テスト 併用型) ^{※1}		2月24日(土)	2月28日(水)	3月 5日(火)	3月 8日(金)		
	共通テスト 利用		2月 5日(月)		2月20日(火)	2月26日(月)	2月26日(月)	2月29日(木)
大学入学共通 テスト利用入試	A日程 ^{※2}	1月 9日(火)	2月 2日(金)	大学入学 共通テスト	2月13日(火)	2月16日(金)	2月16日(金)	2月21日(水)
	B日程 ^{※2}		3月 2日(土)		3月 8日(金)	3月13日(水)		

※1 管理栄養学科・心理カウンセリング学科・看護学科は大学入学共通テストを併用。
※2 2024年1月13日・14日の大学入学共通テストを受験して下さい。

東京家政大学・東京家政大学短期大学部 イベント情報

高校1・2年生の
皆様へ

プレオープンキャンパス開催！ \大学の最新情報を公開！/

板橋キャンパス 2024年3月24日(日)

- 児童学部 ● 栄養学部 ● 家政学部
- 人文学部 ● 短期大学部



狭山キャンパス 2024年3月23日(土)

- 健康科学部 ● 子ども支援学部

内容や申込方法等はHPで公開予定です。HPをご確認ください。

【問い合わせ先】東京家政大学・東京家政大学短期大学部 アドミッションセンター
TEL.03-3961-5228(直通)



理事長コラム〈17〉 世界を生きる

学校法人 渡辺学園理事長 菅谷 定彦

日経米州編集総局長時代③

ブラック・マンデー対応で

米州総局の実力フルに発揮

日本経済新聞社の初代米州編集総局長の業務が軌道に乗ってきた1987（昭和62）年10月19日の月曜日朝、ニューヨーク株式のダウ平均株価が突如暴落を始め、終値で先週末に比べて22・6%暴落。1929（昭和4）年10月24日、3年続きの世界恐慌の引き金となったブラック・サンデー（暗黒の木曜日）の12・8%を大幅に上回る史上最大の暴落となった。これに伴い10月20日の東京株式市場では日経平均が14・9%急落。これも空前の値下がり、世界主要国の株価も全面的に暴落した。



一度は入居を検討したトランプタワー（5番街56丁目）の前で（1987年7月）

私は直ちに在ニューヨーク全幹部、記者の会議を招集、途中マンハッタン中央部の銀行や証券会社の支店に長い行列が出来つつあるのを見ながら、総局に駆けつけ、日本経済新聞、日経金融新聞、日経テレコン、Quickなど

新聞・ネット発信への方針と段取りをしつかりと決定した。株式暴落の震源となった米国では今回のブラック・マンデー1カ月前に、大幅な経常赤字をカバーするとともにインフレとドル急落の予防措置として公定歩合を3年半ぶりに引き上げ6%の高水準とした。しかしニューヨーク株暴落の前週には貿易収支の大幅赤字が発表されていた。わが国はこの年の6月以降、卸売物価が急ピッチで上昇、日本銀行は公定歩合引き上げの機会をうかがっていたが、日本が上げれば日米の金利差が縮小しドルが急落するとの懸念でそのタイミングを逃していた。一方西独は物価高抑制のため日本とは逆に金利を若干引き上げた。これに対し、ベーカー米財務長官は「為替水準安定のための協調介入」を主要5カ国で決めた1985年9月のプラザ合意に反すると強く批判、各国の協調を前提としていた米証券市場が米・日・独の経済大国3国間の金利政策の「きしみ」と受け取った。このためブラック・マンデー直前の円・ドル相場は10月4日の1ドル1147円からドル安に転じ、ニューヨーク株式も売りが先行していた。加えて世界の株式市場はブラック・



ニューヨーク出張中の吉村元日経ニューヨーク特派員（前列右端 後日経BP社長）と総局メンバーで夕食会（1988年夏）。吉村さんと菅谷は同時期にニューヨーク特派員
前列 左から田尻編集部長、植村記者、菅谷
後列 左から瀬良記者、実記者、関山編集部長、佐々木記者、小孫記者

マンデーまでの2年間でバブルの気配を見せ始め、日米の時価はこの間2倍強に上昇「上がり過ぎへの不安」をほらんでいた。総局会議でも全員この事実は知っていたが、空前の暴落の発生は世界中のマーケット専門家も誰一人予知できなかった。多忙で食事も満足にとれない中の総局会議で私が指摘したのはウォール街の株式取引での構造変化。コンピュータを駆使して高速、高頻度で取引ができるプログラム売買技術が急ピッチで取り入れられ、このことが必要以上に株価を乱高下させ今回のような大暴落につながる要因になっていると話した。幸いと言わばか暴落した世界の株価は1カ月足らずの11月10日、日経平均で21,036円を底に反転、恐慌には至らず短期間で収束した。この要因の一つはわが国の大蔵省が①4大証券にブラック・マンデーの翌日、直ちに大規模な株式買いの「意向」を伝え、証券会社が大量の買い出動に入った②特金（特定金銭信託）、ファンド・トラスにもガイドラインを緩和して株式購入を促したことにある。このことはわが国経済のバブルの加速に繋がったが、世界恐慌を食い止める効果はあった。

いずれにせよ総局の全員が全力で新聞ネットに報道・配信した結果は日本の他紙・通信社を圧倒、めったに人を褒めない太田・東京本社編集局長から「よくやった。森田社長も高く評価しているよ」との電話が入った。翌1988年2月、ワープロ導入など総局体制最後の仕上げでブラジルの首都サンパウロに出張した。出発時のニューヨークは摂氏で氷点下20度、8時間のフライトで到着したサンパウロはなんと40度で厚手のコートを持つ左腕は汗まみれ。乗ったタクシーは窓が全開で気持ち良かったがドライバーがハイウェイを猛スピードで走るので同乗の原田サンパウロ支局長に「あまり飛ばすなと注意しろ」と伝えると「ブラジルのハイパーインフレーションには、これ位飛ばさないと追い越される。しっかりとつかまっておくんせえ」と原田君の通訳。一瞬唖然としたがユーモアのある返事に思わず吹き出した。

直行了したサンパウロ支局で入念な打ち合わせ、夕食の後原田君に連れられ女性のサンバのプログラムが躍る劇場へ。ショーの終了直後「誰か私と一緒に踊りませんか」とトツプダンサーが叫んだので私は「ハイ」と大声で応え一人で舞台上がり3〜4分間ダンサーを相手に二人きりで踊りまくり、満場の拍手を受けた。相手に合わせて腰を振りまくってのサンバダンスは激しかったが劇場内の冷房が効いていたのか汗は出ず、中学一年から大学4年まで10年間ユニスの選手として鍛え抜いた腰も全く無事だった。

米州編集総局長に赴任して多忙な一年だったが、サンパウロ出張で疲れがすっかり取れた2年目への意欲を新たにできた出張だった。

※次号は「世界を生きる」
「日経米州編集総局長時代④」です